

平成29年8月25日

河内長野市議会が認知症サポーター養成研修を開催

河内長野市議会は、認知症に対する理解をさらに深め、「認知症になっても支えあい、安心して暮らせるまち」を実現することを目的として、市議会議員（定数18人）を対象とする認知症サポーター養成研修を開催する。

河内長野市の高齢化率は約32%で府内33市中最高となっており、認知症高齢者の数も約5千人と推計されることから、市では全職員を認知症サポーターとして養成する取り組みを始めている。今回の研修はこれを受けたもので、議員も認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を温かく見守り、支援することをめざし、認知症サポーター養成研修の開催を決めた。

議員対象の認知症サポーター養成研修は、8月28日（月）午前10時から市役所2階の全員協議会室で開催される。取材可。

問い合わせ 河内長野市議会事務局 議会総務課

（電話 0721-53-1111）